

令和2年度 岩手県立盛岡峰南高等支援学校 経営方針

生徒のニーズ	保護者のニーズ	地域のニーズ	進路先のニーズ
1 分かりやすく魅力ある授業 2 進路希望の実現 3 社会で生活できる力の獲得 4 部活動の充実	1 基礎学力の向上 2 進路希望の実現 3 学校生活の充実 4 社会生活力の獲得	1 地域に開かれた学校 2 社会に対応できる人財の育成 3 特別支援教育のセンター的機能による支援	1 働く意欲 2 基本的な生活習慣 3 コミュニケーション能力 4 特別支援教育の情報発信

ニーズの把握 ↓ 理解と協働 ↑ ニーズへの対応

パートナーとの連携

- 生徒**
活気に満ちた活動
主体的な教育活動への参加
自立と社会参加につながる活動
- 保護者**
相互信頼に基づく活動
教育活動の充実発展
教育条件の整備
- 地域住民**
情報共有
交流（施設・学校・行事）
エスベロの会
- 進路先**
障がい者雇用環境の整備
特別支援学校と企業の連携
技能認定会

教育理念 「生きがいある豊かな生活の実現」
～生徒一人一人の自己実現を目指す指導・支援～

- 働く喜びの実現を図る指導・支援
- 自己有用感に満ちた生活の実現を図る指導・支援
- 社会的所属感もてる生活の実現に向けた指導・支援
- 生活の質的向上を促す指導・支援

校訓 明朗 希望 自立

教育目標 自立と社会参加を目指して、たくましく生きる生徒
～可能性の伸長と生きる力の育成～

学校に影響を与える変化等

- いわて県民計画 (2019～2028)
- 岩手県教育振興計画 (2019～2023)
- いわて特別支援教育推進プラン (2019～2023)
- 新学習指導要領 (2022～年次進行)
- 特別支援教育対象生徒数の変化及び障がいの多様化
- 障がい者雇用の環境の変化
- 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(H28年4月1日施行)

<中長期目標>
専門学科のみの高等支援学校としてキャリア教育を
実践し、進路実現を図る

<令和2年度重点目標>
主体性を育み、自立と社会参加にむけた丁寧な指導・支援をする
～学年・学科・各部が連携して推進する「チームとしての学校」～

1 深い学びの実現を図る【支える】	2 豊かな人間性を育む	3 進路目標の実現を図る【つなぐ】
(1) 教育指導計画及びシラバスの充実 (2) 個別の指導計画作成と活用 (3) 授業力向上に伴う生徒の学力向上 ・わかる授業、考えやすい授業の実践 ・主体的、対話的で深い学びの指導 (4) キャリア教育の充実 (5) 基礎的環境整備と合理的配慮 (6) 復興・防災教育の推進 「いきる」「かかわる」「そなえる」 (7) ICTの効果的活用 (8) 図書館の充実と活用	(1) 生徒憲章の浸透 (2) マナーアップ ・ハンドブックの活用 ・あいさつの励行 (3) 部活動の充実 (4) 携帯電話等情報モラルの育成 (5) 交通安全指導の充実 (6) 登下校指導の充実 (7) 復興教育と連動した避難訓練の実施	(1) 自己理解 ・個別面談の充実 ・就業体験実習の実施 (2) 一般就労達成率の向上 ・生活規律の確立 ・寄宿舎と連携した生活力を高める支援 (3) 進路開拓の継続・職場定着率の向上 ・進路ネットワークの構築 ・個別的教育支援計画の活用 ・企業との連携
4 相談支援の充実を図る【いかにす】	5 開かれた学校づくりを推進する	6 教職員の資質向上を図る
(1) 校内支援体制の確認と確立 (2) 他校種への継続型支援の実施 (3) 教育相談支援の実施 (4) 研修企画支援の実施	(1) 保護者との連携強化 ・PTA諸活動の活性化 ・圏域PTAの充実 ・学年PTAの充実 ・PTA通信発行 (2) 交流活動の充実 ・外部販売を通じた交流 ・高等学校との交流 ・ボランティア活動・地域交流 (3) 情報発信の充実 ・ホームページ・学校案内等の充実	(1) 専門性の向上 ・実践的な研究の推進 ・ICTの活用に関する研修 ・外部講師招聘による研修 ・校外研修への参加 (2) コンプライアンスの確立 (3) 働き方改革（心身の健康の維持・増進） ・業務の改善・効率化 ・職場環境の整備 ・衛生委員会の充実 (4) 内部統制の充実と強化
7 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止		
児童生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進（いじめの未然防止） (1) 思いやりの心を育成 ・道徳教育や学級指導の充実 (2) 生徒会活動におけるいじめ防止 ・生徒会によるいじめ防止スローガン等の策定 (3) 生徒の悩みやいじめ情報の収集 ・相談ポスト等の設置		

健全(健康・安心・安全)な学校
～健康指導・安全指導・危機管理の充実～